

## 創作文大会・若い芽のコンサート

第2回「シヨートシヨート」創作文大会「物語を作ろう」は1月28日、観月台文化センターで行われ、国見小学校、掛田小学校、伊達東小学校の6年生が参加しました。

一次審査を通過した各校代表の児童が、国語の授業で創作した物語を朗読発表し、優秀な作品へ「シヨートシヨート大賞」が贈られました。大賞には、佐藤菜子さん（国見小）の「うわさの時計台」が選ばれました。創作文大会の後には、今年で12回目を迎えた「若い芽のコンサート」が行われました。



大賞の佐藤菜子さん（右）と応援者の永井姫奈さん

国見町和楽器体験教室生が指導ボランティアのみなさんと一緒に箏や三味線で「さくら」や「花かげ変奏曲」などを演奏し、会場には和楽器の美しい音色が響き渡りました。

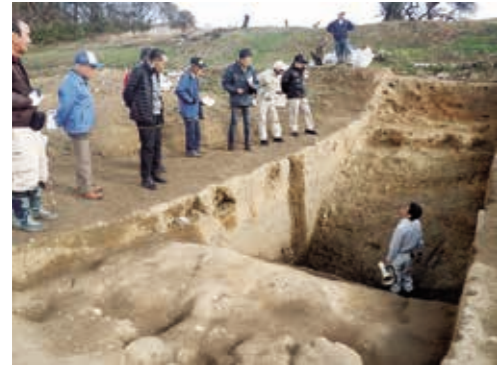


美しい和楽器のハーモニーが響いたコンサート

## 国史跡「阿津賀志山防塁」第19次発掘調査を実施

「阿津賀志山防塁」の保存・史跡整備を目的とした第19次調査を昨年の10月から12月にかけて実施しました。今回の調査は奥州合戦当時の堀跡確認することを目的に、国道4号北側地区で行われました。

調査の結果、外堀・内堀の2本の堀跡を発掘により再現しました。なかでも外堀は幅6m、現況地表面からの深さは2m。国見石の岩盤層を掘り込んで造られた堅固な堀で、土塁の高さも合わせると高低差が3m程度



岩盤まで掘り込み堅固な守りとした外堀

にもなります。12月3日に現地見学会を開催したところ、県内外から40人が参加しました。

阿津賀志山防塁とは？

文治5年（1189）、源頼朝率いる鎌倉軍が平泉をめざし東北に攻め込みました（奥州合戦）。阿津賀志山防塁は、鎌倉軍を迎え撃つため奥州藤原氏が築いた全長3・2kmの防衛施設で、この合戦で最大の激戦となった古戦場跡です。



二重堀の内堀を見学する参加者

## 国見町農業政策に関する意見を提出

国見町農業委員会（朽木勝之会長）は1月5日、「平成29年度農地等利用最適化推進施策の改善についての意見」を太田久雄町長へ提出しました。

国見町の基幹産業である農業の今後を考え、農地等の利用最適化に関する各種施策の積極的な推進に關しての意見を集約し、農業委員会がとりまとめた意見を提出したものです。



太田町長へ意見書を手渡す朽木会長

### 意見の内容

- 1 町農業の東日本大震災及び原発事故からの復興再生と風評対策
- 2 農業の振興と担い手支援について
- 3 遊休農地解消対策について
- 4 農地の有効活用と整備の推進について
- 5 鳥獣被害防止対策について
- 6 道の駅国見あつかしの郷について
- 7 農業委員会体制ならびに機能強化について

## 町公式ホームページがリニューアルしました

町では多くの方に町の情報をわかりやすくお伝えるため、公式ホームページを1月からリニューアルしました。随時情報を掲載していきますので、ご活用ください。

国見町 検索

- ①情報が探しやすくなりました  
掲載情報の分類を見直し、検索機能を強化しました。「分類でさがす」「組織でさがす」「便利ガイド」など必要に応じた情報の検索が可能に。
- ②スマートフォン対応  
スマートフォンからも閲覧できるようになりました。
- ③「道の駅」「結婚支援」のページを追加  
新たに道の駅国見と結婚支援のサイトを作りました。道の駅や結婚支援に関する情報を掲載していきます。

